



生活に困窮している人などへの支援（生活課題を抱える住民の支援）

\\ 今回紹介する社協事業 //

生活福祉資金貸付制度

IWATEあんしんサポート事業

生活困窮者自立相談支援事業



【事例概要】※架空の事例です。

身寄りのない一人暮らしの男性(50代)Aさんは、物事を覚えることが苦手で、人間関係を上手く築くことができず、これまで職を転々としてきました。現在は単発のアルバイトをしながら生活していますが、アルバイト代をほぼ借金の返済に充てているため、電気代を滞納したり、通勤のためのガソリン代もないなど、生活に困窮しています。

地元の社会福祉協議会(以下、「社協」と表記。)に**生活福祉資金貸付制度**による生活資金の借入について相談したところ、地域の社会福祉法人が連携して経済的支援を行う**IWATEあんしんサポート事業**の利用を提案され、調整の結果、滞納分の電気代やガソリン代 約3万円をの経済的支援を受けるとともに、**生活困窮者自立相談支援機関**から食糧支援を受けて、なんとか次回のアルバイト代が支給されるまで生活をつなぐことができました。

また、**生活困窮者自立相談支援機関**の勧めにより病院を受診したところ、Aさんには障がいがあることがわかり、後日、市役所で障害者手帳と障害年金の申請手続きを行いました。さらに、借金の返済については、無料の弁護士相談を利用することになりました。

Aさんは、**生活困窮者自立相談支援機関**の支援を受けながら、就職活動と借金の返済を含めた家計の見直しに取り組んでいます。

個々の生活課題を キャッチするアンテナ機能

Aさんは「生活費を借りたい」と生活資金の借入れを相談しましたが、既に多額の借金があり、家計が回っていない状況でした。新たに借入れした場合、借金を増やすことになり、今後の生活がさらに苦しくなることが見込まれます。地元社協では、丁寧な情報収集の結果、借金を増やさずにAさんの生活を立て直す必要があると判断し、IWATEあんしんサポート事業の経済的支援につなげました。

今回の事例のように、社協では、個々の相談者のニーズを受け止め、少しでも生活課題が解決するよう支援を行っています。

～ 生活福祉資金貸付制度 ～

低所得者、障がい者、高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を通じて、生活の再建を支援することを目的とした制度です。実施主体は県社協、貸付窓口はお住いの市町村の社協となっています。

県社協では、借受世帯への直接的な相談支援を担う市町村社協や民生委員と情報を共有し、効果的な支援につなげていきます。



生活の立て直しに向けた “つなぎ”の支援

Aさんの場合、数日後には次回のアルバイト代が入ること、障害年金の受給手続きを行うことなど、生活課題の解決に向けた道筋が立つことから、それまでの“つなぎ”としてIWATEあんしんサポート事業の経済的支援を受けることができました。

IWATEあんしんサポート事業は、本事業に参画して福祉法人(90法人)の相談員(あんしんサポート相談員297人)が、市町村社協や生活困窮者自立相談支援機関等と連携し、生活困窮者に対し度やサービスをにより自立した生活を行う地域公益活動です。緊急性があり、他の制利用できないことが認められる場合で、支援を行うこと生活を守ることができる見通しが立つ場合には、支援の本事業の経済的支援では、1世帯につき5万円を上限として現物給付であり、経済的支援を受けた場合でも返済の必要はありません。

～ あんしんサポート相談員 ～

あんしんサポート相談員は、関係機関と連携して支援を行う対象者の自宅を訪問し、生活状況を確認した上で、困りごとの解決を支援します。県社協では、あんしんサポート相談員が生活困窮者等の支援に必要な知識や生活課題への対応策を習得できるよう、相談員の養成研修会やスキルアップ研修会を開催しています。



課題解決に向けた “個別支援”と“地域づくり”

Aさんのように、“収入が不安定で生活が苦しい”、“収入より借金の返済が多い”、“人と上手くコミュニケーションが取れない”など、生活全般の困りごとを抱えた人が相談できる機関として、生活困窮者自立相談支援機関があり、生活困窮者が自己選択、自己決定できるよう、一人ひとりに寄り添った支援プランを作成し支援を行っています。また、関係機関と連携しながら、さまざまな生活課題を抱えつつも地域で生活していけるよう、生活困窮者を支える地域づくりを推進していきます。

～ 生活困窮者自立相談支援機関 ～

福祉事務所を設置する自治体が設置主体であり、本県では、市町村社協やNPO法人、株式会社、一般社団法人が委託を受けて運営しています。

県社協も、盛岡広域振興局から委託を受け、「いわて県央生活支援相談室」として、盛岡圏域5町(栗石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町)の生活困窮者等に対する支援を行っています。



岩手県社協の 事業を紹介します

「ふくしing」では、本会がどのような対象者や問題に対して、どのような目的で、どのように事業を展開しているのか、取組事例等を交えながら紹介していきます。